

株式会社パルコ 店舗総合売上高報告(2006年1月)

『店舗総合売上高』とは店舗の総合的な販売力を表示するため、以下の各売上高を合計したものです。

テナント売上高 パルコ劇場等の売上高 固定賃料契約テナントの売上高

決算においては劇場等の売上高は「その他の売上高」に、固定賃料契約テナントの場合は売上高は計上せずその賃料のみが「営業収入」に計上されております。

店舗別状況

(前年比%)

	当月
札幌	106.7
宇都宮	95.7
新所沢	97.9
池袋	103.6
渋谷	102.7
ひばりが丘	102.3
吉祥寺	104.8
調布	98.8
津田沼	103.5
千葉	90.8
厚木	105.3
松本	112.9
岐阜	72.1
名古屋	101.0
大津	92.0
心斎橋	107.0
広島	103.1
大分	96.4
熊本	85.9
合計	100.8

アイテム別状況

(前年比%)

	当月
衣料品	101.7
身の回り	104.6
雑貨	98.7
飲食	100.2
食品	97.2
サービス・催事計	93.1
合計	100.8

当月の営業概況

[全体]

- ・初売りは、初展開となる池袋本館、札幌本館、ひばりが丘店を加えた9拠点にて元旦から営業。消費・景気改善の追い風もあり、2日立上り店も含め正月商戦は順調なスタート。
- ・年間最大の実売企画であるグランバザールは、12月以来の気温低下による冬物プロパー衣料好調からセール品の品不足が懸念されたが、テナント各社の在庫維持努力と身の回り品の好調により、前年を上回る結果となった。
- ・セール明けからは例年より早く春物商材を投入、後半の週末は関東でも大雪に見舞われるなど伸び悩みも見られたが、月間トータルで前年実績をクリアした。

売上前年比推移(全店計)

(%)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全店計	102.8	103.3	102.4	103.4	103.2	101.7
	9月	10月	11月	12月	1月	2月
全店計	104.8	100.1	104.7	105.9	100.8	